

Dataxeet Server Setup Manual

1. 準備

- Windows Server
- Oracle Database

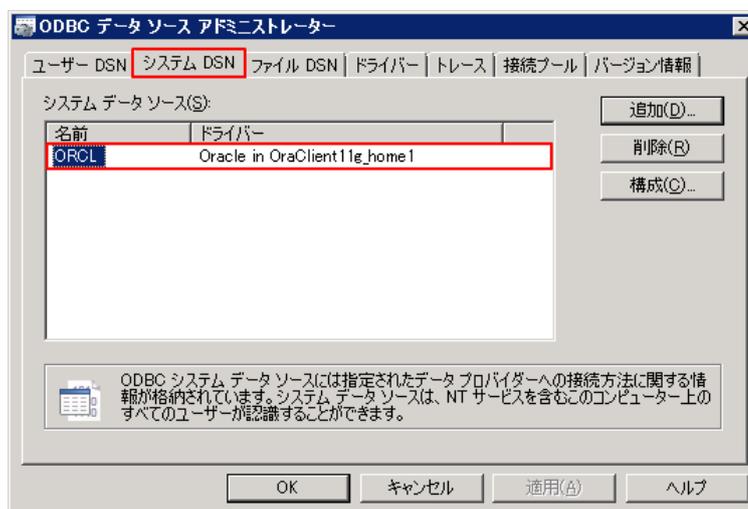
2. Oracle Database に設定の保存先（リポジトリ）作成
テーブルおよび admin ユーザー作成

DXT_USER	ユーザー
DXT_DATA	データ
DXT_UDAT	ユーザー利用データ
DXT_ODBC	ODBC接続情報

SQLスクリプト：“TABLE” フォルダ内

admin 初期パスワード：dataxeet

3. リポジトリ接続用



データソース名は任意。common.asp 内で指定。

Webサイトを32bitで稼働させるときは、32bitのODBC接続設定を使用。

C:¥Windows¥SysWOW64¥odbcad32.exe

※32bit版について

Windows Server に Oracle Client 32bit版と64bit版の両方をインストールしている場合、IIS から Oracle 64bit データソースを利用できない。MSDASQL (Microsoft OLE DB Provider for ODBC) が認識しない。Webスクリプト datalist_dms_name.asp を32bit用に差し替える。

4. IIS, ASP インストール

サーバーマネージャー

サーバーにインストールされている役割の正常性を表示し、役割や機能を追加または削除します。

役割の概要

Web サーバー (IIS)

信頼性、管理性に優れた、スケーラブルな Web アプリケーション インフラストラクチャを提供します。

役割の状態

役割サービス: 25 個がインストールされています

役割サービス	状態
Web サーバー	インストール済み
HTTP 基本機能	インストール済み
静かなコンテンツ	インストール済み
既定のドキュメント	インストール済み
ディレクトリの参照	インストール済み
HTTP エラー	インストール済み
HTTP リダイレクション	インストールされていません
WebDAV 発行	インストールされていません
アプリケーション開発	インストール済み
ASP.NET	インストール済み
NET 拡張性	インストール済み
ASP	インストールされていません
CGI	インストールされていません
ISAPI 拡張	インストール済み
ISAPI フィルター	インストール済み
サーバー側インクルード	インストールされていません
状態と診断	インストール済み

最終更新日: 今日 16:32 更新間隔の設定

役割サービスの追加

役割サービスの選択

Web サーバー (IIS) にインストールする役割サービスを選択してください。

役割サービス(B):

- Web サーバー (インストールされています)
 - HTTP 基本機能 (インストールされています)
 - 静かなコンテンツ (インストールされています)
 - 既定のドキュメント (インストールされています)
 - ディレクトリの参照 (インストールされています)
 - HTTP エラー (インストールされています)
 - HTTP リダイレクション
 - WebDAV 発行
 - アプリケーション開発 (インストールされています)
 - ASP.NET (インストールされています)
 - NET 拡張性 (インストールされています)
 - ASP**
 - CGI
 - ISAPI 拡張 (インストールされています)
 - ISAPI フィルター (インストールされています)
 - サーバー側インクルード
 - 状態と診断 (インストールされています)
 - HTTP ログ (インストールされています)
 - ログ ツール (インストールされています)
 - 要求の監視 (インストールされています)

説明

Active Server Pages (ASP) は、Web サイトや Web アプリケーションを構築するためのスクリプト処理環境をサーバー側に提供するものです。パフォーマンス面で CGI スクリプトを凌ぐ API により、IS で VBScript と JScript の両方がネイティブ サポートされます。既存のアプリケーションで ASP をサポートする必要がある場合は ASP を使用し、新規に開発する場合は ASP.NET の使用を検討してください。

役割サービスの詳細

< 前へ(B) 次へ(N) > インストール(I) キャンセル

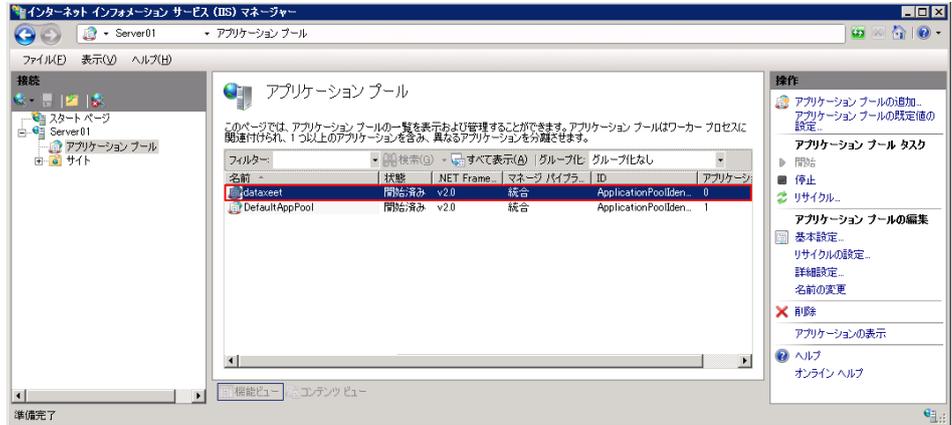
5. Webスクリプト配置

“dataxeet” フォルダを全てコピー

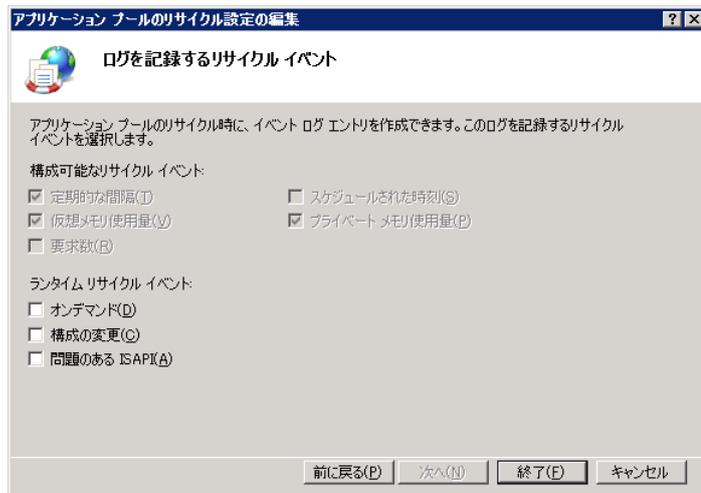
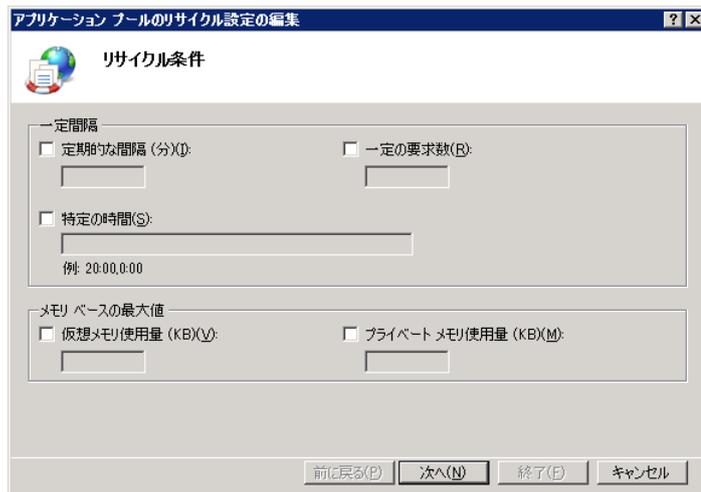
例) C:\inetpub\wwwroot\dataxeet

6. アプリケーションプール作成

名前 : dataxeet



リサイクルの設定



詳細設定

詳細設定

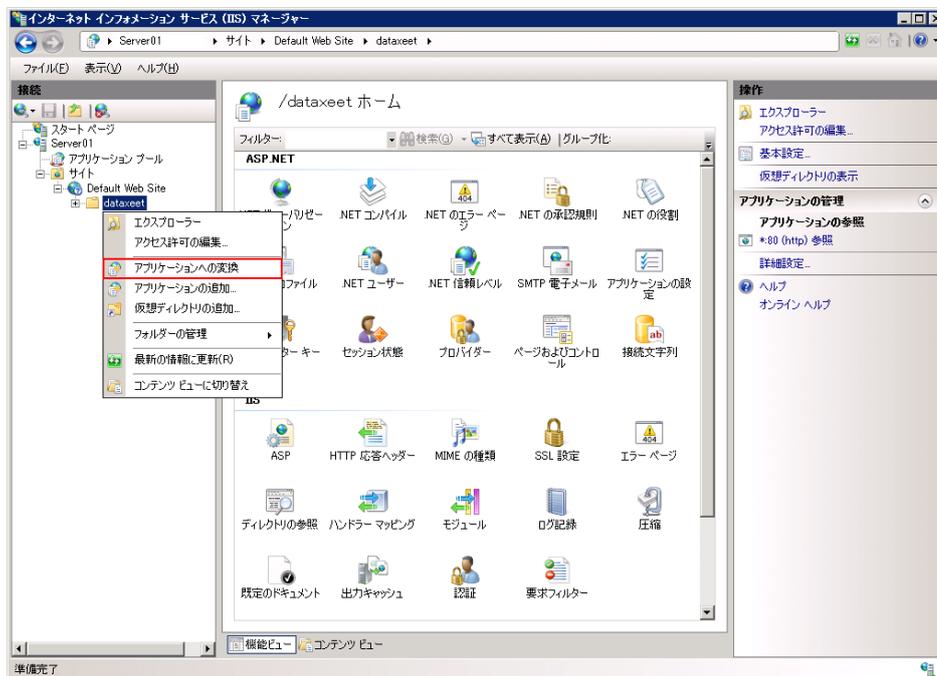
(全般)	
NET Framework バージョン	v2.0
32ビットアプリケーションの有効化	False
キューの長さ	1000
マネージ バイブライン モード	Integrated
自動開始	True
名前	datamania
CPU	
プロセッサ関係の有効化	False
プロセッサ関係マスク	4294967295
制限	0
制限間隔 (分)	5
制限動作	NoAction
プロセス モデル	
ID	ApplicationPoolIdentity
Ping の有効化	True
Ping 間隔 (秒)	30
Ping 最大応答時間 (秒)	90
アイドル状態のタイムアウト (分)	0
シャットダウンの制限時間 (秒)	90
ユーザー プロファイルの読み込み	False
ワーカー プロセスの最大数	1
起動の制限時間 (秒)	90
プロセスの孤立化	
実行可能ファイル	
実行可能ファイルのパラメーター	
有効	False
ラビッド フェール保護	
“サービスを使用できません” の応答の種類	HttpLevel
エラー間隔 (分)	5
最大エラー数	5
実行可能ファイルのシャットダウン	
実行可能ファイルのシャットダウンのパラメーター	
有効	True
リサイクル	
プライベート メモリ制限 (KB)	0
リサイクル イベント ログ エントリの生成	
仮想メモリ制限 (KB)	0
構成の変更時のリサイクルを無効にする	False
重複リサイクルを無効にする	False
定期的な間隔 (分)	0
特定の時間	
要求制限	TimeSpan 配列
要求制限	0

Webサイトを 32bit で稼働させるときはここを Trueにする

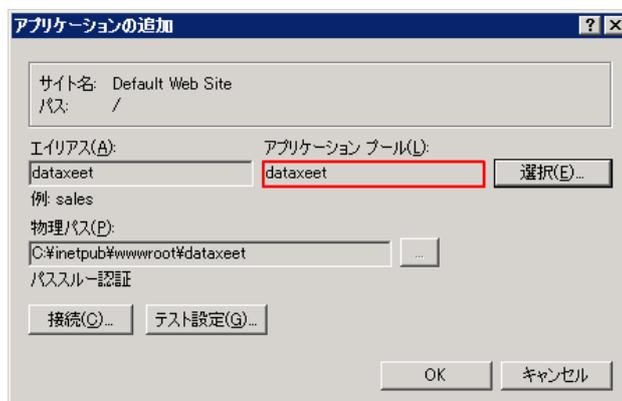
アイドル状態のタイムアウト (分)
 [IdleTimeout] このプロパティで指定した時間 (分) を超えてワーカー プロセスのアイドル状態が続くと、ワーカー プロセスはシャットダウンします。アイドル状態とは、ワーカー プロセスが要求の処理と新しい要求の受信を行っていない状態です。

OK キャンセル

7. Webサイトをアプリケーションへ変換



アプリケーション プール : dataxeet



ASP の設定

インターネット インフォメーション サービス (IIS) マネージャー

Server01 > サイト > Default Web Site > dataxeet

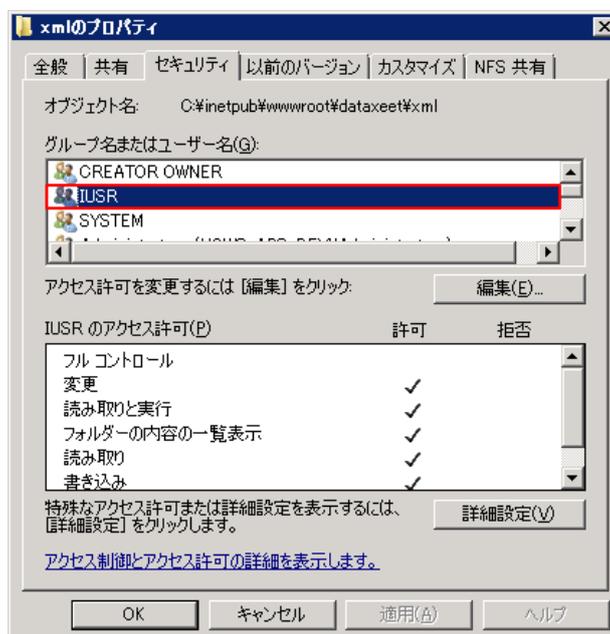
ASP

表示: フレンドリ名

COM+ プロパティ	MTA で実行する	False
COM+ プロパティ	コンポーネント スレッド モデルを承諾する	False
COM+ プロパティ	サイド バイ サイド コンポーネント	False
COM+ プロパティ	サイド バイ サイド コンポーネントを許可する	False
COM+ プロパティ	トラッカーを有効にする	False
COM+ プロパティ	パーティション ID	00000000-0000-0000-0000-000000000000
COM+ プロパティ	パーティションの使用	False
セッション プロパティ	セキュリティで保護された接続上の新しい ID	True
セッション プロパティ	セッションの状態を有効にする	True
セッション プロパティ	タイムアウト	10:00:00
セッション プロパティ	最大セッション数	4294967295
動作	HTML フォールバックを有効にする	True
動作	コード ページ	0
動作	チャンク エンコードを有効にする	True
動作	バッファ処理を有効にする	True
動作	ロケール ID	0
動作	構成変更時の再起動	True
動作	親パスを有効にする	False
制限プロパティ	キューに入れられた要求のタイムアウト	00:00:00
制限プロパティ	キューの長さ	5000
制限プロパティ	クライアント接続テスト間隔	00:00:03
制限プロパティ	スクリプトのタイムアウト	00:20:00
制限プロパティ	プロセスごとにスレッド制限	25
制限プロパティ	応答バッファ処理の制限	33554432
制限プロパティ	最大要求エンティティ ボディ制限	200000

構成: 'localhost' applicationHost.config <場所のパス="Default Web Site/dataxeet">

dataxeet¥xml フォルダのアクセス許可



8. アプリケーション定数設定

dataxeet¥common.asp

```

common.asp - メモ帳
ファイル(F) 編集(E) 書式(O) 表示(V) ヘルプ(H)
<%@ Language="VBScript" CodePage=65001 %>
<%
On Error Resume Next

'-----//
'// CreateObject
'-----//
Set fso = CreateObject("Scripting.FileSystemObject")
Set xmlDoc = CreateObject("Microsoft.XMLDOM")
Set objADO = CreateObject("ADODB.Connection")
Set objCmd = CreateObject("ADODB.Command")
Set objStm = CreateObject("ADODB.Stream")
Set objUTF8 = CreateObject("System.Text.UTF8Encoding")
Set objSHA256 = CreateObject("System.Security.Cryptography.SHA256Managed")
Set objRijndael = CreateObject("System.Security.Cryptography.RijndaelManaged")

'-----//
'// Constant
'-----//
Const session_timeout = 120 '/// セッション・タイムアウト (分)
Const repository_db = "ORACLE"
Const repository_conn = "Provider=MSDASQL;Data Source=[DSN];User ID=[USER];Password=[PASSWORD];"
Const default_domain = "[DOMAIN]"
Const key_solt = "[暗号キー・ソルト]"

'// ADODB.StreamTypeEnum
Const adTypeBinary = 1
Const adTypeText = 2

```

session_timeout	Webサイト、Excel Add-in のセッション・タイムアウト (分)
repository_db	リポジトリ・データベース (アプリケーション内未使用)
repository_conn	リポジトリ接続子
default_domain	AD認証のデフォルト・ドメイン
key_solt	暗号キー・ソルト (ODBCパスワード設定後は変更不可)

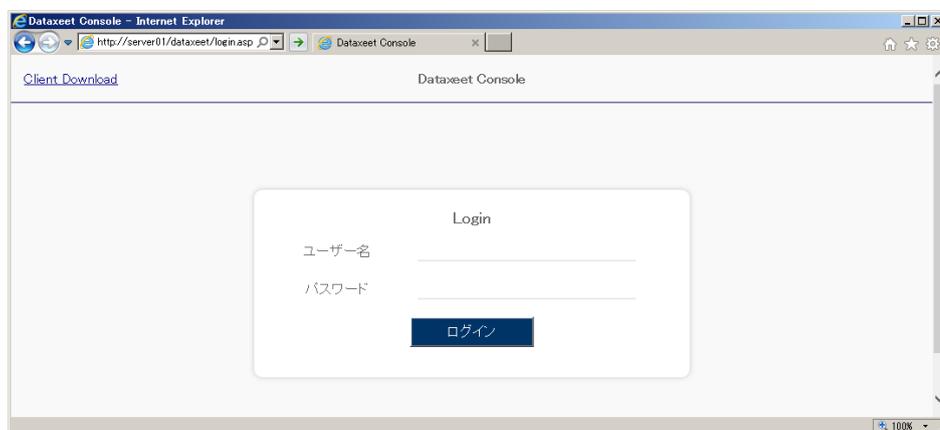
記述例

```

'-----//
'// Constant
'-----//
Const session_timeout = 120 '/// セッション・タイムアウト (分)
Const repository_db = "ORACLE"
Const repository_conn = "Provider=MSDASQL;Data Source=ORCL;User ID=DATAXEET;Password=PASS01;"
Const default_domain = "INTRA"
Const key_solt = "暗号キー・ソルト"

```

9. 管理コンソール



[http://\(server\)/dataxeet/login.asp](http://(server)/dataxeet/login.asp)

改定履歴

- 2018.03.20 v1.00 初版作成